

発達障害と生きる社会

～その機序と支援について～

日時: 10月20日(土) 10:00～12:00

会場: 札幌国際大学2号館(札幌市清田区清田4条1丁目)

後援: 北海道心理学会

安達 潤(北海道大学大学院教育学研究院・教授)

「発達障害児者の支援に国際生活機能分類(ICF)を活かす ～連携支援の実現に向けて～」

米田 英嗣(青山学院大学教育人間科学部・准教授)

「自閉スペクトラム症を持つ方々の共感性」

関 あゆみ(北海道大学大学院教育学研究院・准教授)

「学習障害の理解と支援」

湯澤 正通(広島大学大学院教育学研究科・教授)

「発達障害とワーキングメモリ」

認定心理士の方は**参加費無料**です。当日受付にて認定心理士証をご提示ください。

本シンポジウムは「北海道心理学会第65回大会」内で開催されます。認定心理士でない方が本シンポジウムに参加される場合は、大会参加費がかかります。また本シンポジウム以外のセッションに参加される場合は、認定心理士の方も、大会参加費がかかります。参加費用に関する詳細は、北海道心理学会までお問い合わせください。

当日夜に北海道心理学会と合同の**懇親会**が開催されます(懇親会は有料です)。

・会場: 活菜旬魚さんかい(札幌市豊平区月寒東3条19丁目13-1; 011-852-2077)

大学からの送迎バスがあります。

参加ご希望の方は、Eメールにて jpa-ninnokai-event@psych.or.jp まで下記情報をお知らせください。

- ・メール件名: 「10/20 北海道シンポジウム参加希望」
- ・認定心理士登録番号
- ・氏名
- ・Eメールアドレス
- ・懇親会参加希望の有無

お申し込みは先着順で受付いたします。懇親会参加希望の方は9月末日までにお知らせ下さい。
(席が空いていれば、当日申込・参加も可能です)